

令和6年駒ヶ根市教育委員会第1回定例会 次第

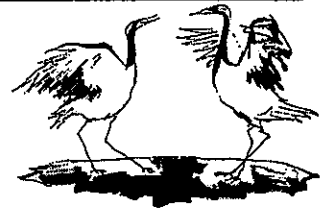
令和6年1月30日(火)午後4時00分
アルパ3階 大会議室

- 1 開 会
- 2 教育長報告 P1
- 3 事業報告及び事業計画 P3
・次回定例教育委員会 2月29日(木)午後2時 保健センター2階 大会議室
- 4 審議案件 別紙
議案第1号 駒ヶ根市子ども・子育て支援に関するニーズ調査について 別紙
議案第2号 駒ヶ根市公立学校教職員組合への回答について 別紙
- 5 協議事項
- 6 報告事項 P5
(1) 行事共催等承認申請の専決処分について
- 7 その他 P6
(1) 市内小中学校の卒業式、入学式への教育委員の出席について P7
(2) 第2回定例会・第3回臨時会の開催について
- 8 閉 会

令和5年度 第10回駒ヶ根市定例教育委員会 1月30日(火)

あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお祈りします

「梅白し まことに白く 新しく」 星野立子



季語：梅

意味：白梅が本当に白く咲いている。毎年同じものが咲いているけれど、今年も新しい気分であらう。

♥ 季節がどんなに変化しようとも、目前の梅は見事に花開いています。毎年咲いているものを、毎年新しい気持ちで見ることが、一つの自然を楽しむ方法なのかもしれません。それにしても、新しい気分になれることの何と素晴らしいことよという素直な気持ちで、新しい年を迎えたいものです。

◆先達の教え◆ 「元気で強い日本の復活を世界は望んでいる」 ロバート・D・エルドリッチ

- 日本本がこれまで発展してきた要因
 - ①地域の多様性 ②豊かな自然 ③家族・郷土愛
 - ④人（歴史・文化・伝統をきちんと継承し、その中で育まれてきた日本人一人ひとりの資質）
- 日本の素晴らしいところは、33年前と比べ、どんどん失われている。様々な要因が考えられるが、一番根本にあるのは、地方を大事にしない「首都一極集中」だ。
- 一極集中が進むと、日本が発展してきた強さの源泉である地域の多様性、地域・家族同士の繋がり、助け合いの関係が薄れ、歴史、伝統、文化、日本人の知恵の警鐘も難しくなる。その結果、介護や育児、食料、資源を行政や民間企業、海外に依存せざるを得なくなる。
- 河野克敏 元統合幕僚長の言葉
「一般に議論されている安全保障は、領土・領海・領空をいかに守るかということが、それだけじゃない。その国の歴史・伝統・文化を護るのが一番の安全保障だ」
- 首都直下型地震を考えれば、首都一極集中は非常に危険だ。首都一極集中は、日本を蝕む“がん”だ。
- 日本を強い元気な国にするには、地方創生しかない。
- 各地域のリーダーが、日々勉強をして、広い視野と教養を備えることがますます求められる。年長者の経験と知恵を受け継ぎながら、行動力と新しいアイデアを持つ若者へ世代交代を図っていくこと日本全体の課題だ。
- よりよい国を実現していくために何より大事なものは、一人ひとりが家族、故郷、日本という国の素晴らしさを認識し、「家族、故郷、日本がよくなるために自分は今日何ができたろうか」と日々自問自答し、行動していくことだ。



♥ 「首都一極集中」の議論は過去にもあった。地方創生の名の下に、マスコミも盛んに官庁の地方移転がまことしやかに展開した。しかし、殆どが立ち消え。今日現在実現したのは文化庁の京都移転のみだ。能登半島地震を契機に今一度、活発な論議が再燃し実現の方向に進むことを願う。

それにしても1年間だけ日本の様子をうかがうとしたエルドリッチ氏が33年間も日本居続けている理由も理解できる。私なぞ60数年生きてきても日本の良さを果たしてどれだけ理解しているか不安である。よその芝生の話は脇に置いて、真剣に日本の良さを振り返ることが、子どもたちの未来のためにも大切になってくると思う。

年末年始、2週間ほど入院したときのこと。院内で手術の関係で病室を移ることになった。新しい病室に移り、荷物整理をしていると、看護師さんが「荷物はあまり袋から出さない方が良いでしょう。手術室に持って行かれるのは最小限、ここに書いてある物だけです。それ以外は病院入り口のコインロッカーに入れてください」と言った。コインロッカーの意味が分からなかったの、再度伺ったかが同じ答えだった。今移って来たばかりなのに、なぜコインロッカーに入れなきゃならないのか。妻にメールで事実を話すと「恥を忍んで、もう一度聞きなさい」との助言。意を決してナースセンターへ。そこには別の看護師さんがいたので、「実は…」と伺うと、「ああ、今移られたところは手術後再び同じ所に戻ってくるかどうか分からないんですよ。だから、少しの間（手術の間）ロッカーに入れておいて頂くんです」との答え。なるほど、そういうことだったのか。納得！
これだけの話です。

たったこれだけの話だが、学ぶことがあった。私の思い込みもあったかもしれないが、病室移動したその日のうちに移動するかもしれない準備をするとは思ってもいなかったの、全く内容を理解できなかった。そのことをそのままにせず勇気を持って改めて聞いてみたら、すんなりと理解できたのだ。分かるまで、勇気を持って聞くことの大事を改めて学んだ (A)。

一方で、看護師さんには、移ったばかりであっても、「こういう理由で、手術後は今と同じ病室にいられるかどうかは分からない。移動の可能性もあるので、こういう準備をしてください」と説明してもらえたら、一度で分かったかもしれないと思ってしまった (B)。

何を言いたいかというと、この話は教育の現場でも同じことが言えるのではないかということだ。(A)のような子どもはたくさんいると思われる。分からないこと、疑問に思うことは「聞く」勇気を持つことができているだろうか。分かりたいという気持ちを強く持つことが内から育つきっかけになるとと思われる。

また、(B)のような先生もたくさんいるのではないか。一番肝心の「移動するかもしれない」という内容(目的)をしっかり伝えなくて、必要事項を全部話したつもりになっている現実が意外とあるのではないだろうか。中には、私(教師)の言うことが理解できない理解力の弱い子どもと決めつけ、なぜ理解できないのかと子どもを責めていることもあるのではない(もちろん無いことを期待している)。

※ 上の事例を受けて

「あーっと立ち止まって」「内から育つ」姿を求めて※最近の教育関係の様子、新聞、ネットの子どもの様子、資料
教える側、学ぶ側の両方が、共に育つことが理想だ。子どもは常に前向きに求め続ける、分からない(「なぜ」「どうして」etc)ことは食欲に問い続ける。教師は意図することが伝わったかどうか、常に子どもの表情を読み取り続ける。リフレクションする。それが不十分であれば子どもの目線にまで降りて理解しようとする必要がある。内から育つためには、子ども、教師どちらの側も歩み寄りねばならない。小さなことの積み重ねをし続けることが大事である。こんな事例から学んだ次第である。

今年は辰年。十二支の中になぜ架空の生き物が1匹だけ入っているのでしょうか。古来、中国では龍は麒麟、鳳凰、靈亀とともに4獣と言われていたそうです。中でも龍が一番力があり運氣も呼ぶと言われており、これは動物であると認められたようです。それだけ期待されているのでしょうか。「天にも昇る〇〇」と言われるくらいですから。いざれにしても、正月一日から能登地方の地震や海上保安庁と民間機の衝突など、痛ましい事故がおこっていますので、それらつを払拭するようないい年にしたいものです。

本年もお世話になります、宜しくお願いします。

1月分 教育委員会事務事業計画

2024年1月25日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	月			
2	火			
3	水			
4	木	9:00	庁議[本庁大会議室]	次長
		13:30	部課長会[本庁大会議室]	次長、両課長
5	金	9:30	市内校長会[保健センター大会議室]	次長、両課長
6	土	14:00	厄年会[赤穂公民館]	
7	日			
8	月			
9	火	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
		13:30	園長会[]	子ども課
10	水			
11	木	13:00	市町村教委連絡協議会[伊那合庁]	教育長、職務代理者
12	金	15:00	民生児童委員協議会[]	子ども課
13	土	17:00	竜東還暦を祝う会[アイバル]	教育長
14	日	8:30	スポーツ少年団レクリエーション交流大会[泰成スポーツフロア]	社会教育課
15	月	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
16	火			
17	水	13:00	県教育委員会との懇談会[長野市]	職務代理
18	木			
19	金	13:20	上伊那地区社会教育委員研修会[中川村]	社会教育課
		15:30	特別支援員連絡会[本庁第2会議室]	子ども課
20	土			
21	日		市長・議会補欠選挙	
22	月	9:00	庁議[本庁大会議室]	教育長、次長
		16:00	市内教頭会[保健センター大会議室]	子ども課
23	火	14:00	郷土愛プロジェクト会議[南庁舎大会議室]	教育長、子ども課
24	水	13:00	市町村教育委員会連絡会[伊那合庁]	教育長、職務代理
25	木			
26	金	14:00	就園就学支援委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
27	土			
28	日			
29	月	10:00	市長就任式[本庁大会議室]	
		13:00	庁議[本庁第5会議室]	教育長、次長
		14:00	十二天の森整備活用検討委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、社会教育課
30	火	13:30	子ども・子育て会議[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
		16:00	定例教育委員会[アルパ]	教育長、教育委員、次長、両課長
		17:30	教職員組合要望回答[アルパ](懇)	教育長、教育委員、次長、子ども課長
31	水	17:00	辞令交付[応接室]	教育長、次長、子ども課長

2月分 教育委員会事務事業計画

2024年1月25日

曜日	時刻	事業内容	摘要
1	木	8:30 新規採用職員研修会[本庁第5会議室]	
		11:00 給食財団理事会[保健センター第1会議室]	教育長、子ども課
		13:30 市内園長会[]	子ども課
2	金	10:30 図書館協議会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
		13:30 部課長会[本庁第2会議室]	教育長、次長、両課長
3	土		
4	日	駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアムイベント	
		13:30 子ども音楽祭[文化センター]	社会教育課
5	月	9:00 庁議[本庁舎第5会議室]	教育長、次長
		13:30 給食財団評議員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
6	火	16:00 区長会[第5会議室]	
7	水	13:30 文化財団理事会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
		15:30 文化財団評議員会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
		17:30 保育所所属長懇談[保健センター大会議室]	次長、子ども課
8	木	9:30 市内校長会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長、子ども課
		15:00 土地開発公社理事会[本庁第3委員会室]	次長
		16:00 学力向上検討委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
9	金	9:00 部課長会[本庁第5会議室]	教育長、次長、両課長
		19:00 青少年育成委員後期総会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、社会教育課
10	土		
11	日	10:00 天竜かっぱ広場運営[かっぱ館]	
12	月		
13	火	9:00 庁議[本庁舎第5会議室]	教育長、次長
		18:00 屋内体育施設調整会議[南庁舎大会議室]	社会教育課
14	水	県市町村教育委役員会・代議員会[]	職務代理
15	木	15:30 不登校児童生徒支援委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
16	金	18:30 スポーツ推進審議会[保健センター大会議室]	教育長、次長、社会教育課
17	土		
18	日	14:00 スポーツ少年団指導者協議会研修会[保健センター大会議室]	社会教育課
19	月	幼児幼年教育研究会[南庁舎大会議室]	
20	火		
		15:30 特別支援教育コーディネーター連絡会[保健センター大会議室]	
21	水		
22	木		
23	金		
24	土		
25	日		
26	月		
27	火		
28	水	18:30 ハーフマラソン実行委員会[南庁舎大会議室]	

R6-1 定例教育委員会報告

行事共催等承認申請一覧(専決分報告)

区分	実行年度	行事の名称	団体名	開催日	開催場所	承認	
後援	5-143	第64回～67回 かやぶき倶楽部実行委員会	かやぶき倶楽部実行委員会	令和6年3月23日(土)	伊那市富県 金鳳寺	承認	
後援	5-144	春休み短期水泳教室	ISC駒ヶ根スイミングクラブ・AFAS伊南	令和6年3月25日(月)	各スイミングクラブ	承認	新規
後援	5-145	長野県高野連上伊那地区加盟校上伊那大会	長野県高野連上伊那	令和6年3月30日(土)	アルプス球場	承認	新規
後援	5-146	南信一水会展	南信一水会研究会	令和6年4月13日(土)～22日(月)	かんてんばばホール	承認	
後援	5-147	第17回長野米カップ 長野県小学生バレーボール大会 ブロック大会	上伊那小学生バレーボール連盟	令和6年2月3日(土)	赤中体育館	承認	
後援	5-148	子供食堂 食事提供	つながる食堂おいでなんしょ子供食堂	令和6年2月4日(日)	ふれあいセンター	承認	
後援	5-149	第40回長野県かるた大会	長野県かるた協会	3月16日(土)	駒ヶ根市武道館	承認	
後援	5-150	31th Piano Concert	横前ピアノ教室	令和6年4月7日(日)	駒ヶ根市文化会館大ホール	承認	
後援	5-151	リズムドラフトダンススクール合同発表会 RIDE ON LIVE 2024	リズムドラフトダンススクール	令和6年3月23日(土)	駒ヶ根市文化会館	承認	
後援	5-152	第43回駒ヶ根市少年剣道大会	駒ヶ根市スポーツ協会剣道部	令和6年2月25日(日)	駒ヶ根市武道館	承認	
後援	5-153	スプリングコンサート	きわピアノスクール	令和6年5月1日(水)	駒ヶ根市文化会館大ホール	承認	
後援	5-154	SILVA MATER 森派は母 木下五郎彫鍛金展	安曇野市豊科近代美術館	令和6年3月25日(月)	安曇野市豊科近代美術館	承認	新規
後援	5-155	JA上伊那あぐりスクール	上伊那農業協同組合	令和6年4月20日(土)	JA上伊那本所・上伊那農業高校・JA菜園他	協議中	
後援	5-156	里親制度と考える地域の子育て支援フォーラム	長野県飯田児童相談所	令和6年3月2日(土)	伊那市防災コミュニティセンター	協議中	

共催 0 件

承認 12 件

後援 14 件

不承認 0 件

協賛 0 件

協議中 2 件

14 件

14 件

令和6年1月30日現在

	R5年度 卒業式		R6年度 入学式	
	3月15日(金) 小学校卒業式	3月13日(水) 中学校卒業式	4月4日(木)午前 小学校入学式	4月4日(木)午後 中学校入学式
赤穂小学校	唐澤 浩	/	山田 恵美	/
赤穂東小学校	木下 健一		本多 俊夫	
赤穂南小学校	山田 恵美		唐澤 浩	
中沢小学校	本多 俊夫		木下 健一	
東伊那小学校	福澤 惣一		福澤 惣一	
赤穂中学校	/	※本多 俊夫 唐澤 浩 山田 恵美	/	※福澤 惣一 唐澤 浩 山田 恵美
東中学校		※福澤 惣一 木下 健一		※本多 俊夫 木下 健一

※告辞担当

【出席担当割り振り基準】

- ①竜西3小学校は、教育長・赤穂地区委員の中で割り振る
 - ・前年と交代で出席
 - ・R5卒業式は、中沢小学校長と東伊那小学校長が退職のため教育長と教育長職務代理が出席
 - ・入学式での新校長着任には特別配慮せず。
(異動の人数にもより、対応が難しい場合もあるため)
- ②竜東2小学校は、中沢地区委員と東伊那地区委員の中で割り
 - ・前年と交代で出席
- ③中学は、地元へ。告辞は教育長と職務代理で割り振る
 - ・教育長と職務代理は前年と交代で出席

- ・告辞文例…2月の定例会で配布
- ・座席…校長の隣
- ・服装…平服
- ・案内…2月定例教委にて
学校から案内配布予定
- ・離任式…卒業式後
挨拶なし、紹介のみ
- ・退職校長…2校
中沢 小学校
東伊那小学校

卒業式終了後、離任式(一般教職員)と、校長が異動する場合は校長退任式が行われるが、教育委員は出席しないこととする。

他の来賓が出席する学校(中沢小・東中)もあるため、各学校の実情に合わせる。
ただし、校長が退職の場合は、退任式にて退職校長の紹介をする。

令和6年駒ヶ根市教育委員会第3回臨時会を次のとおり招集する。

令和6年2月19日

駒ヶ根市教育委員会

教育長 本多 俊夫

- 1 日 時 令和6年2月29日(木) 第2回定例会終了後
- 2 場 所 駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室
- 3 協議事項等
 - (1) 駒ヶ根市立小中学校管理職の任免に係る内申について
 - (2) 駒ヶ根市立小中学校県費負担教職員の任免に係る内申について
 - (3) 卒業式への出席及び告辞について
 - (4) 令和5年度末退職予定者について

